

飼い主の皆さん、できていますか？ 犬の正しいしつけ

近年のペットブームで、家庭でもさまざまな動物を飼う方が増えています。中でも、人と犬とのかかわりの歴史は古く、かかわり方も時代とともに多様化してきましたが、これからも長く私たちの身近にいる動物であることに変わりはありません。犬の問題行動や不適切な飼い方は、周囲への迷惑となります。犬を飼う方は、犬の習性や本能による行動を理解し、周囲への配慮を十分に行いながら、人と犬が共生できるような環境づくりを心がけましょう。

人と犬との関係

犬は本来群れで行動し、リーダーを中心とした社会を形成します。飼い犬にとっては家族が群れです。もし、犬の言いなりになっていると、犬がリーダーとなつて、飼い主の言うことを聞かなくなります。そうならないために、飼い主が犬の習性を理解し、正しくしつけ、犬より上位にいる関係を築かなければいけません。

どうしてしつけが必要？

しつけは、犬が人間社会で暮らしていくためにも重要です。飼い主がリーダーであることを教えながら犬と接すると、服従心が伸びて忠実な犬に育ちます。逆に犬の欲求を満たすためにだけに行動すると、犬の自我を強くして加齢とともに頑固な犬に育ち、言うことを聞かない、咬みつくなどの問題行動が発生します。その結果、飼い主の手に負えなくなり、犬を処分するケースも少なくありません。

こんな行動に注意！

あなたの犬は大丈夫？

散歩中、犬が先頭に立ち、行きたい方向に引つ張る。ほかの犬とすれ違うと吠えるなど攻撃行動をとる。呼んでも来ない。命令しても無視する。餌を食べているときに近づくと噛む。

これらは犬が飼い主の言うことを聞

犬からもたらされる 病気に注意！

飼い主には、毎年1回、狂犬病の予防接種を受けさせる義務があります。狂犬病は犬だけの病気ではありません。感染した犬に咬まれると人にも感染し、気づくのが遅れて発症すると致死率はほぼ100%という恐ろしい病気ですが、犬に予防注射をすれば人への感染も防げます。また、口移しで餌を与えたり、同じ布団で寝るなど、犬との濃厚なかかわりによる「動物由来感染症」が増加しています。人と犬との違いを理解して、飼育環境を整えることが大切です。

犬をしつけるために

このように、犬を飼うときの届け出や散歩中の糞の後始末と同様、犬のしつけも飼い主の大切な役割です。県動物指導センターなどでは、犬のしつけ教室を定期的に開催していますので、犬のしつけに疑問や不安がある方は、ぜひ参加してみてください。犬は大切な家族の一員です。人間社会で幸せに暮らせるよう、正しく育てましょう。

犬をしつけるために

このように、犬を飼うときの届け出や散歩中の糞の後始末と同様、犬のしつけも飼い主の大切な役割です。県動物指導センターなどでは、犬のしつけ教室を定期的に開催していますので、犬のしつけに疑問や不安がある方は、ぜひ参加してみてください。犬は大切な家族の一員です。人間社会で幸せに暮らせるよう、正しく育てましょう。

問合せ生活環境課へ内線3681、犬のしつけ教室に関しては県動物指導センターへ ☎048 536 2465

年末年始はごみが増えます 持ち込みはお早めに！

市では年末にごみの持ち込みを受け付けます。持ち込む場合は、生活ごみの分け方・出し方をご覧いただき、正しく分別をしてください。年末は特に混雑しますので、早めの持ち込みをお願いします。併せて、燃やすごみの最終収集日をお知らせします。

■年末ごみの受付日

12月	受付時間
28・29日(火・水)	8時30分～11時30分 13時～15時30分
30日(木)	8時30分～11時30分

第二環境センターは、通常燃やすごみだけを持ち込むことができますが、29・30日のみ家庭から出る粗大ごみと燃やさないごみも受け付けます。

■燃やすごみの最終収集日

12月	収集地区
28日(火)	火・金曜日収集地区
29日(水)	月・木曜日収集地区

■年始の業務開始日

平成17年1月4日(火)から通常業務

問合せ第一環境センター ☎2953
2831、第二環境センター ☎2954
9062、リサイクルセンター ☎2953
4704

市長随想



狭山市長 仲川 幸成
似顔絵 池原昭治氏

「降る雪や明治は遠くなりけり」
俳人・中村草田男のこの句に出会ったのは、中学校の国語の教科書で、明治の終わりから数えて50年ほど経っていました。祖父母から聞いた明治時代と比べて、生活様式、職業、行政や教育に違和感はありませんでした。兵隊の話を除けば、当時の狭山は田舎であり、50年前も10年前も同じようなものでした。

今年、狭山市は50周年を迎えました。この半世紀はその前の半世紀に比べて、考えられないほどの変化が生じています。人口の増加、就業形態の変化、農林地の減少と住宅工業地への転換、少子高齢化、高学

歴化、福祉医療の発達、国際化、交通通信のスピード化、家事労働の省力化、IT化など、あらゆる分野で画期的な飛躍が図られました。しかし、その裏で失われたものも多くあると感じます。人と人との絆や情、他人を思いやる心、さらには経済優先の考え方による環境破壊の数々。今も300年続いた雑木林が伐採され続けています。それらを復活させるために数多くの市民活動が行われていますが、失う前にもう一度考えてみる「ことが、今こそ必要だ」と思います。失うのは一瞬かもしれないが、失ったものを取り戻すには、多くの時間と手間が必要です。本当に必要なもの・残さなくてはいけないものを見極め、行動しなくてはならない時代であると感じています。

市長の主な動き

11/1...自衛官募集相談員委嘱状交付式 11/3...市民文化祭、入間航空祭 11/4...狭山台中学校創立30周年記念式典 11/5...合併協議会 11/6...狭山台北小学校開校30周年記念式典、ワージントン市一行・統警市一行表敬訪問 11/7...杭州市一行・津南町一行表敬訪問、市制施行50周年記念式典、さやま大茶会 11/11...東京狭山線整備促進期成同盟会県・国への要望活動 11/14...綱引大会、博物館入館50万人記念セレモニー 11/16...全国基地協議会・防衛施設周辺整備全国協議会合同役員会 11/17...合併協議会 11/19...全国茶サミット 11/20...新狭山小学校創立30周年記念式典 11/21...狭山市農業祭、NHK公開番組FMシンフォニーコンサート 11/24...合併協議会 11/26...定例記者会見 11/27...消防団特別点検

狭山市駅西口地区整備の都市計画を決定

市と県では、狭山市駅西口地区市街地再開発事業(2.9ha)にかかる都市計画の各種手続きを進めてきましたが、縦覧した都市計画案の通り、11月19日に都市計画を決定しました。

決定した市の都市計画▶狭山市駅西口地区第一種市街地再開発事業の決定▶都市計画道路の変更▶高度利用地区の決定▶防火地域・準防火地域の変更

決定した県の都市計画▶用途地域の変更

問合せ都市計画課内線2216か
狭山市駅西口開発事務所へ☎2955 0023

柏原新狭山線の2か所に信号機が設置されました

柏原新狭山線の奥富地内、いるまがわ大橋近くの通称前田通り交差点と至聖病院北側交差点に信号機が設置されました。これにより、歩行者や自動車の交通事故防止が図られます。

問合せ交通防災課へ内線3619



博物館が「優良教育施設」として県教育委員会から表彰されました

県教育委員会の「平成16年度教育功労者及び優良教育施設・団体表彰」で、狭山市立博物館が優良教育施設として表彰されました。博物館施設がこの部門で表彰を受けるのは3年ぶりのことで、「子どもに対する企画の充実」「博学の連携」「企画展の充実」が評価の理由として挙げられました。

問合せ博物館へ☎2955 3804

柏原地区の住所が変更になります

柏原地区で施行中の柏原農住組合による土地区画整理事業の換地処分が12月中に行われます。これにより、事業区域内の住所(地番)が変更になります。

問合せ都市計画課へ内線2214

